NPO 法人 やまぼうし自然学校 ニューズレター

2016年度 冬号(2月11日発行)

きのう、今日、あした。自然とともに生きる暮らし方を見つめていきます。



『**ありがとう…』** 12月25日(長野校)

代表理事のひとりごと******

加々美貴代(がみちゃん)

平成29年4月に「学習指導要領」が改定される。今回の改定は森林環境教育を実施してきた私たちには追い風になりそう。

①「アクティブ・ラーニング」の視点から「学び方」を改善。②「カリキュラム・マネジメント」の視点から教科横断的・地域資

源活用志向の「学びの枠組み」に改善。③「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて学校と地域が連携・協働した「学びの体制」に改善。更に、平成28年5月に「森林・林業基本計画」で森林環境教育等の充実が図られた。ESD や持続可能な社会構築に果たす森林・林業の役割の重要性、関係省庁と連携し、「総合的な学習の時間」の探究的な学習での森林の活用について明記された。今回の好機を逃さないよう準備をし、森の仲間、地域と手を組んで、森林 EDS の促進を図っていきたい。

一わたしたちは春夏秋冬、長野本校と埼玉校・東京校で活動しています一

スタッフよりひとこと



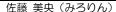
保母 裕美(ほぼちゃん)

寒くなったり、暖かったりを繰り返すこの冬。築36年の断熱がほとんど効かない我が家の窓が凍みたのはわずかでした。温暖化は着実に進んでいる気がします。菅平のパウダースノーもいつまで?・・



古川 明美(けみちゃん)

2 シーズンぶりの菅平の冬。寒いのは苦手だけど、体の芯までキーンと冷える感覚に、どこか清心な気持ちになる。





先日、貴重な場面に遭遇しました。なんと、フクロウの捕食現場!捕食されていたのは、やまどり。意外な大きさの獲物と、「真っ最中」なことに衝撃を受けました。無駄のない食物連鎖、お邪魔してごめんなさい。そして滅多に見れないものをありがとうございます。

小菅 彩(こあちゃん)



去年に比べてたくさんの雪が積もっている菅平。二輪駆動車の私は毎日ドキドキの出勤。上り坂で止まらないで~!!登れなくなっちゃう~!!

平林 丈嗣(ひらりん)



新しい年を迎えて、去年を振り返ってみました。やまぼうしに勤め始めて、上高地で、菅平で、キャンプで、沢山の嬉しい気持ちをもらいました。今年は少しでもみんなを嬉しい気持ちにできるように頑張りたいです!

山田 梨加(なっしー)



初めての雪国での生活、初めての雪道の運転、初めての雪かき。今までは、雪は楽しいもの、美しいものでしかなかったけども、雪と共に生活するということの厳しさも少しずつ実感している今日この頃です。徐々に、寒さに、運転に、雪かきに、慣れていきたいです。

石川 順子(じゅんこさん)



会員のM氏に剪定をお願いし実家の庭の手入れ。大人3人がせわしく立ち回る中、1羽のジョウビタキが現場監督よろしく囀りながら終日庭を飛び回る。 蠟梅の花と野鳥。 疲れも癒される。

仲川 好乃(よっちゃん)



ソウシチョウ (想思鳥) 素敵な名前の鳥ですね。数年前フォレストキッズの子に「虹色の鳥をみた!名前を知りたい」と言われ一緒に野鳥図鑑を調べたのですが分からずじまいに。先日ついに遭遇しました。本当に虹色で美しく、私も数年前より鳴き声が気になっていた鳥だったので、まさに一石二鳥ですね。特定外来生物に指定されていますが、悪影響については分かっていないようです。汚名は人間のエゴの犠牲ということになるのでしょうか

太田 明子(ずけちゃん)



「ねぇ、さわって~!」雪遊びから戻るなり靴下脱ぎ捨て足を差し出すこどもたち。自然保育の保育園への母子登園は、我が子放り一緒に遊びたい衝動に駆られる毎日です。

発行:特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校

住所: 〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-5751

TEL: 0268-74-2735 FAX: 0268-74-2795

Email: info@yamaboushi.org URL: http://yamaboushi.org

山の子たちの海を知ろう!キャンプ

2016年10/8~10/10に神奈川県三浦まで海キャンプに行ってきました。





みんなでアジの開きづくり



三浦で活動していらっしゃる NPO 法人オーシャンファミリーの方のご協力もあり、とても楽しい2泊3日でした。いつもとは違う場所で、いつもとは違う遊びをして、いつもとは違うにおいや、音を感じて……。普段、接する機会が少ない海とのふれあいに長野の子どもたちもスタッフも感動と発見の

戦!! 磯で生き物観察



カヤックに挑戦!!

長野に海は無いけれど、長野の山を、森から発した水は川となってやがて海へ 注ぎます。そんな森と海とのつながりを感じるきっかけとして、今回の海での楽しい 思い出が役立てば嬉しいです!

連続でした。

文•平林 丈嗣

松尾古城イベント

2016年11月5日(土) 開催 講師 正会員 柳橋邦人さん 参加者 5名

上田市一体となって盛り上がった大河ドラマ真田丸。皆様も熱中して見ていらっしゃったのではないでしょうか?クライマックスを向かえ、もうこの先は見たくない~ ~と思いながら、毎日松尾古城の麓を通勤し、イベント当日まで紅葉が持つか、お天気はどうかと心配していました。

当日は澄み切った秋晴れでイベント日和。ゆきむらの里に集合された皆さんは、古城めぐりが趣味のご主人とその旅に付き添われて、ご主人以上に見たこと聞いたことを記憶されている奥様。真田丸放送が始まった頃、真田移住ミーティングというイベントにご参加されていたリピーターの女性。やまぼうし会員のお二人。講師は真田在住、近隣の古城はすべて制覇され、真田関連のイベントにも多数協力されている会員の柳橋さん。







この日のルートは幸村、昌幸、幸隆とさかのぼり、本城が築かれる以前に真田家のお屋敷があったと考えられる、角間川沿いの横沢集落。日向畑遺跡から松尾城(松尾古城)、その先にあった遠見番所までたどりました。群馬県へと通じる角間峠、和熊峠、鳥居峠を抑える交通の要所にあり真田の郷を防御する上でも、敵に攻められたとき逃げ込むためにも重要な山城だったと考えられます。



スタート地点から物見番所まで高低差800m、なかなかに急な道でしたが、 熊の大きな落とし物?!をいくつも見つけ、小鳥の群れ、リスとの出会い、 北アルプスの展望と、とても気持ち良い秋の山歩きができました。地域や住民が一体となって応援した真田の郷。 これからも地域のお宝をイベントして、真田ファンが集えるような企画を続けていきたいと思います。

文•保母 裕美

冬のキャンプ!

●スノーキャンプ in 信州 3 泊 4 日 12/27-12/30

スキーも雪遊びも、両方楽しめるよくばりプラン!初日は大雪だったけど、おかげでたっぷり雪があるゲレンデで、気持ちよくスキーができました。最終日の雪遊びでは立派なかまくらをつくったり、ソリをしたり。雪と、そしてなにより一緒に参加した 41 人の仲間たちと、とっても仲良くなった 4 日間でした♪







絶好のスキー日和にご機嫌

根子岳を眺めながら

かまくら完成!

●とことんスキーキャンプ2泊3日 1/4-1/6

タイトル通り、3日間とことんスキーを楽しむプラン♪最初はおっかなびっくりだった子も、最終日にはスーイスイ♪そしてスキーだけでなく、宿での時間も楽しく過ごし、最終日にはみんな昔からの友達のように仲良くなりました。



おっかなびっくりスキー開始



スイスイ♪ こんなに上手になったよ



両手を広げて滑ってみよう文・古川 明美

ウィンターキャンプ情報

●思いっきり雪遊びウィンターキャンプ

3月最後に思いっきり雪遊びを楽しもう! 超ロングソリコースに、雪合戦 雪の家づくりやスノーシュー森探検 夜は、澄んだ夜空を眺めて満点の星空観察も 菅平で最後の雪を全力で遊ぼう!!

日程:3月26日(日)~28日(火)

料金:32,000 円 募集定員:30 名







これは何でしょう







燃えているよう・・・



トゲトゲ怪獣!!

体験学習レポート

大田区立小学校の活動

2016年の秋は東御にある休養村とうぶにて、 楽しく賑やかな活動が続きました♪

9/6 おなづか小学校 青竹クーヘン作り

9/19 矢口小学校 デイキャンプ、ウッドパッチワーク

9/27 池上小学校 デイキャンプ

10/18 入新井第四小学校 デイキャンプ

10/19 リ チャレンジワークショップ







広く、山々を望みながら活動できる施設。

例年の夏の活動も楽しいけれど、ほんのり紅葉が始まった樹々が楽しめるのもこの季 節の醍醐味。

大田区では、不公平にならないように毎年各小学校の日程を調整しているとのこと。 2017年はいつ皆さんに会えるかな?と今から楽しみです





チャレンジワークショップ(体を使ったゲーム)

文•佐藤 美央

森の探究

4ヶ月間、同じ「森」に11回通った。最初はプログラム依頼が有り、提案するためのフィールド調査が目的で通い始めた。次は、プログラムの内容も決まり、本番前の下見で数回。最後は、プログラム中に発見した気になる植物の成長を観察することが目的となった。行くたびに新たな発見があり、それが楽しくて時間があると森へ足が向いた。

「探究」とは、物事の意義・本質などをさぐって見きわめようとすること。「森」は奥深く、分からないことが多い分、魅力を感じる場所。知りたい欲求、楽しみたい欲求、伝えたい欲求が生まれるのも「森」。子どものころ森で遊んだ記憶は、貴重な宝となって大人になってよみがえる。森は誰でも受け入れてもらえる場所。発達段階に応じた興味や楽しみ、学びを与えてくれる。森自体に刻まれた歴史や文化を伝えてくれる。雪が解けたら、春の精を探しに森に出かけてみませんか?



4/5 出会い かつては人々の生活 を支えていた里山。



5/28 4 🗆 🗏

教材づくり ハルニレの虫こぶ。 夏の緑に赤が鮮やか だった。





6/20 8回目 ぐるっと巡回。 初めて見つけた青虫 ヒメヤママユ。



6/20 8 🗆 🗎

6/1 気になる植物 を発見。 以後、経過観察。



7/27 11 回目 花がやっと咲いた。

化かやっと咲いた 森通い最終日。



【長野校】森でモリモリ遊び隊

10月23日2コース合同遊び隊祭







カフェ開店!

お店の準備 OK

お祭りのお金は木の実で

11月12・13日 秋の森で森遊び!!







手作りターザンロープ キノコ見つけたよ! 12月10・11日 雪遊びとクラフト

木の上からピース♪



焼きリンゴも作りました





3人乗りでそり滑り!

完成を思い描いて

文・小菅 彩

10月29日 芋のつるを切ってつるをどけ、マルチをはずし芋ほりも重労働です。 楽しい遊びを見つけるのも天才です。





いものつるで リースの土台作り

芋ほりってこんなに大変なの~

仕事は楽しく

11月26日 雪の後のぐちゃぐちゃの畑で焼き芋 みんな泥だらけになりながらホクホクのお芋をほおばりました。







お芋が焼けるまでお弁当を 温めて食べました。

ぐちゃぐちゃで焼き芋できるの? まずは片付けから

二日前の雪、解けずに 残っていました。

12月10日 日和田山登山。話題は女坂か男坂かどちらから登るか。分かれ 道まで決まりません。誰かの「フォレストキッズなら」で決定!



お弁当です







垂直な岩場ここが男坂

難関の男坂無事突破

文•仲川 好乃

賛助会員レポート

やまぼうしには陰で支えてくださっている賛助会員さんがたくさんいます。そんな賛助会員さんの近況や、やまぼうしへの思いをお聞きしました。

18年になるのかな

小林 雅幸

「どれ位前だっけ・・・。」この原稿の依頼が来たとき、やまぼうしとお付き 合いが始まって随分と経つ事に、改めて時が経つのは早いものだと思った。 二十七の頃、渓流釣りにどっぷりはまった。

死ぬまで綺麗な川で釣りがしたい、その思いがどんどん膨らみ、その先に森林インストラクターが見えた。1998年だったと思う、県主催の林業教室があり、そこでやまぼうしの方にインストラクター養成講座に誘っていただいた。その翌年からのやまぼうしの「森林インストラクター養成講座」に通い始めたのが、やまぼうし自然学校とのお付き合いのきっかけだった。

あの頃は「自然環境教育」という言葉があちこちで聞かれるようになり、 そのせいか、講座も自分と同世代の方から始まり、自称その方面のプロという年配の方までが、関東近県から大勢受講され、それはそれは賑やかで楽しいものとなった。自分もどうにか二年がかりで合格にこぎつけた。 やまぼうしのプログラムにもインプリとして声を掛けて頂き、あちこちで参加者と森の時間を共有できた事が、今では大切な思い出と、経験となっている。あの頃ヨチヨチ歩きだったやまぼうしが、今は力強く走っている姿が眩しく見える。これからも微力ではあるが、賛助会員として陰ながら応援していきたい。



2000年入会

一番古い会員さんのひとりです。インタープリター会員としてお手伝いして頂いた時期が長くありましたが、今は賛助会員として関わっていただいています。森林インストラクター養成講座東京会場のガイダンスで、一緒に明治神宮を案内したことも良い思い出です。

文•加々美 貴代

首都圏イベント報告

神奈川シニア自然大学校共催 横浜自然観察会~根岸の丘に横浜の歴史遺産を訪ねる~ 2017年1月28日(土)

首都圏では低山や近郊および街なかなど、

さまざまなフィールドで四季折々の観察会を楽しんでいます。 厳寒の 1 月は横浜・根岸界隈で開催しました。

途中で暖をとるため、ちょっぴりリッチなランチつき。植物観察も、史跡めぐりも、 グルメもという欲張り介画です。

根岸の丘は横浜開国時、外国人対応の奥庭として社交クラブや鉄砲場、遊歩道、洋風住宅、西洋野菜畑、乳牛牧場等がありました。現在は戦後接収された米軍施設や住宅地域の一部が残り、海蝕崖の森には古刹、神社、レトロな洋風住宅が点在しています。 当日は気温も上昇、お天気に恵まれた観察会となりました。

> JR 山手駅からスタート。 元町の外人墓地が有名ですが根岸外人 墓地は訪れる人も少なく ひっそりとした佇まいです





根岸森林公園は横浜競馬場の跡地。横 浜市が整備し1977年に開放されまし た。遠くに見えるのが旧一等馬見所で す



荒井由実の「海を見ていた午後」で一躍有名になった山手のドルフィン。 眺めのよい二階席でコース料理とお喋りをゆっくり楽しみました。





文•石川 順子

教員の嫁・よそ者暮らし〜新潟市編〜

我が子が産声あげてはやフヶ月。

芽吹いたばかりの若葉のように、小さいながらも大木の一員として 大切な役割を担うべく、周りに優しい光を放つ。



赤ちゃんはいつか光る原石じゃない。 すでに輝き放つ原石だ。

澄んだ瞳で大人たちに問いかける「生きる 意味」を我が身に照らすたび、 自然からのメッセージを受けとめる豊かな 感性を持ちたいと、つくづく思う。 古来人々がそうしてきたように。

文・太田 明子

これは何でしょう??答え



A. つららの クローズアップ



B. 事務所から見た モルゲンロート



C. 顕微鏡で見た 地衣類

キャンプ・主催イベント情報

手前味噌づくり

美味しい・楽しい・嬉しい味噌作り

日付 3月18日(土)

対象 どなたでも

参加費 2,000 円/1 人、小学生以下 500 円 材料費 2,000 円/1 セット、完成 3kg

定員 20名

会場 峰の原高原 時空の杜



大人のジビエ料理

ジビエをおいしくちょっとオシャレに食べませんか?

ジビエの印象が変わるかも

日程 3月11日(土)・12日(日)

対象 大人 定員 15名

料金 5,000円(宿泊費別途)

会場・宿泊先 時空の杜



フイルドジビエランチ

ジビエは「いのち」がつながっていることを知るきっかけになります 力強く生命力に溢れた森のごちそうを堪能しましょう

日時 3月25日(土)

対象 親子•一般

定員 20名

料金 3,500円

会場 やまぼうし目然学校事務所



週末♪里山のうぎょうクラブ

おいしいものを、自分の手で作ってみませんか?

日時 春編4月29日(日)夏編7月9日(日)

秋編10月29日(日) 冬編2月

対象 お一人様、親子

参加費 親子 1 組¥3,500/回、1 年一括¥13,000、家族 1 名追加¥1,000

お一人様¥2,500/回、1年一括¥9,000

定員 10組20名

会場 ずくだせ農場 長野県上田市富士見山 3232

森林インストラクター養成講座募集(東京校)

森林全般についての理解を深めるために、森林・林業・野外活動・安全の4分野を バランスよく網羅し、各分野を本格的、系統的に学ぶことができます。

講義は都心新宿で。実習・実技も重視し、東京近郊のフィールド、本拠地長野県のフィールドを活用して実践を学びます。

毎月2回 全15回 (3月開講~11月修了)

定 員:15名

受講料:52,500 円税込(各回受講 3,500 円)

※一括申込みの方にテキスト選集進呈

会 場:講義/新宿 実技/東京近郊および長野県

受講相談会

相談会は森林インストラクター養成コースを中心に行います。会場ではやまぼうし自然学校のスタッフが、丁寧に講座の詳細をご案内致します。

- ■開催 2017年3月5日(日)10:15~、実技/自然観察11:30-12:30
- ■会場 エコギャラリー新宿 新宿駅(西口徒歩 15分)丸の内線西新宿

大江戸線都庁前

■参加費 無料(要事前申し込み)

■定員 40 名程度 先着順

10・11・12月の実施事業

当法人をご利用いただき誠にありがとうございます。
今後も人と森とをつなげる活動を広げていきます。

■体験学習

葛飾区立常盤中(10/3) 葛飾区立水元中(10/4) 葛飾区立青戸中(10/6・7) 葛飾区立東金町中(10/13) ノートルダム清心女子大学附属小(10/13) 大田区立入新井第4小(10/18・19) 中野区立桃園第2小(10/20) 向上高校(10/26)

■スキーができない生徒向け少人数プログラム 宮崎商業高(12/7)

■講座

やまぼうしインタープリター養成講座(10/1・2・23・11/6・9・13・12/7・11)森林インストラクター養成コース(東京 10/2・11/6)神奈川シニア大学専科コース(東京 10/2・13・11/10・12/4)彩の国シニア大学入門コース(東京 10/5・12・11/2・9・12/14)神奈川シニア大学入門コース(東京 10/11・25・11/1・22・12/6・13)森を楽しむ講座半期コース(東京 10/13・11/10)彩の国シニア特別コース(10/26)彩の国シニア大学専科コース(11/16・12/7)森を楽しむ講座通年コース(11/17・11/24)

10・11・12月の実施事業

■遊び隊・フォレストキッズ・キャンプ

フォレストキッズ(10/29・11/26・12/10)森でモリモリ遊び隊(10/23・11/12・13・12/10・11) 森あちょびクラブ(11/12) スノーキャンプ in 信州菅平高原(12/27~30)

■イベント

山の子たちの海を知ろう!キャンプ(10/8~10)西鎌倉観察会(10/21)週末里山のうぎょうクラブ(10/29)松尾古城イベント(11/5)伊豆ヶ岳登山観察会(東京11/13)多摩丘陵観察会(11/26)黒川のお餅つきしめ縄飾り(東京12/11)

■委託・講師

松澤印刷研修旅行(10/1) 真田幸村フェスティバル(10/2) 黒川ネイチャーボランティア(東京 10/2・11/6) 根子岳グリーンワーカー事業(10/3・18・27) 長野県緑の基金森林環境教育指導者研修会(10/4) 高山植物保護パトロール(10/12) 西岡保育園(10/12) 上田市立西塩田小ゆめの森クラブ(10/13・11/3・11/10) 菅平保育園(10/14) ベースキャンプ高松(10/15) 秋のキッズフェスタ(10/22) 小諸ミズオオバコ保全会議(10/23・11/20) 東御市民交流会(10/23) 森の学校(10/23) 市ヶ谷小(東京 11/4) 信州バザール(11/5・6) 北斗市オオムラサキセンター(11/5) 上田古里セブンイレブン(11/5) 野外力検定(東京 11/6) 上田市立塩田西小植樹指導(11/10) 真田のクマ語る集い(11/12) 坂城小緑の少年団50 周年記念行事(11/16) 上田市中央公民館街を盛り上げる実践講座(11/19・20) ずくだせ農場 Z キャンプ(11/21) 山形県平成2場年度森づくりセミナー&報告会(11/26) JA 川崎しめ縄講座(東京 12/3) 上小森林組合森林祭(12/10・11) 長野県森林審議会本会議(12/15) 私学スキー研究会(12/28)

■事務局(会議・出店・協力・参加)

腹時計(10/2・5~7・17・29・31・11/7) CONE 指導者委員会(10/3・11/14) 根子岳笹刈り実証実験調査(10/7) ずくだせ農場感謝祭(10/8・9) 信州堂リンゴ 収穫(10/10・13・14・16・11/21・27・29・30・12/3・4) 稲はぜかけ(10/11) CONE フォーラム(10/14~16) 森林ボランティア NPO 連携会議(10/14・15・12/5) 信州外遊びネットワーク部会(10/19) JON ミーティング(10/20・21) 峰の原マイン活動(10/20・11/15) 学習協管平支部キャンプ反省会(10/25) 長和町子育て支援センター(10/29) 森林税地域会議現地視察(11/9) アウトドアチャレンジ会議(東京 11/10) 上高地閉山祭(11/15) セブンズ・ジェネレーション(11/15) 古田塾(11/22・23) 信州外遊びネットワーク NEAL 講座(11/28・29) EPO 地域コーディネーター研修会(11/30) 東御市おらほの子育て応援事業(12/4) 染屋の森竹林整備(12/6) あいおいニッセイ同和損害保険寄付授与式(12/8) 長野校評価会(12/17・18) 理事会(12/18) 首都圏支部評価会(東京12/23)